



# 小岩井地域

＼ 地域やさしさプラン ＼



小岩井駅

滝沢市における根幹の計画である「第2次滝沢市総合計画」がスタートいたしました。そして、各地域とともにワークショップを開きながら、地域自らが実行していく「地域別計画(地域やさしさプラン)」を策定いたしました。今後、振り返りをしながら市民一人一人がやさしさを広めていきましょう。

## ▶ 地域の紹介

私たちの地域は、滝沢市の西南端に位置し、西側は栗石町に接し、北部は小岩井農場、中心域は区画整理された水田が広がり、南部の小岩井駅を中心とするエリアは住宅化が進んでいます。小岩井駅の南側には、盛岡西リサーチパーク(産業支援サービス業向け分譲地)が整備されています。

地域では、「あんぜん・あんしん・つながり」をテーマに地域づくりを取り組んでいます。



## ▶ 地域の情報

	滝沢市 (R5.3.31)	小岩井地域 (R5.3.31)	割合
人口	54,961人	2,104人	3.8%
世帯数	23,979世帯	941世帯	3.9%

## ▶ 小岩井地域づくり懇談会

小岩井自治会、小岩井地区まちづくり推進委員会、小岩井自治会婦人部、老人クラブ、子ども会育成会、滝沢南中学校PTA、地域内事業者、地域住民、大学生(順不同)

目指す！  
地域の姿

## 水よく、風よく、情けよく、牧歌的情緒漂う 小岩井

### 地域の現状と課題

#### 小岩井地域の魅力

- 岩手山の麓で、澄んだ空気と豊かな自然と素晴らしい景観があります。
- 盛岡が近く小岩井駅もあり、生活が便利です。
- 小岩井農場や温泉地など観光資源が近くにあり、新鮮な地元農産物もあります。
- 世代間交流が多く、子育て世代も増えています。温かくやさしい人が多いため、住んでいて楽しいです。
- ふうりん会の運動行事は参加者も多く、地域活動が活発です。
- 日本全国で知られている名称「小岩井」という地域名に誇りを感じています。
- リニューアルされる小岩井駅には大きな期待をしています。

#### 小岩井地域の課題

- 道路が狭く、危険な箇所があります。大型車の往来も多いため、不安です。
- 日常の買い物に不安があります。
- 特に私道の除雪が大変です。
- 避難所が狭く、災害対策が不安です。越前堰の改修が必要です。
- 気軽に集まることが出来るコミュニティ施設が必要です。
- 小岩井駅を活用した観光客の呼び込みが必要です。
- 以前より住民交流が減ってきています。
- 地域行事に参加する人が固定化してきています。

### 目指すべき地域づくりの方向性

#### 1. 豊かな自然環境と住みやすさが合う、安心・安全なまち

雄大な岩手山の麓で豊かな自然に囲まれ、東西を繋ぐ小岩井駅を活用しながら、高齢者でも住みやすい安心・安全なまちにしていきます。

#### 2. 支えあいとつながりのある、みんなにやさしいまち

住民同士が支えあい、活発で交流が盛んな楽しいまちを目指します。そして、若い世代がずっと住み続けてくれるようなまちにしていきます。

#### 3. 小岩井と共に生き、新しい魅力を創出するまち

全国的に有名となっている「小岩井」と共存し、小岩井駅のリニューアルを契機に地域の盛り上げを図ります。

## 具体的な取組

### 1. 豊かな自然環境と住みやすさが合う、安心・安全なまち

取組み項目（何をするのか）	実施方法（どのように進めるのか）
環境美化活動を進めます。	<ul style="list-style-type: none"> <li>●草刈り、花壇整備などを継続して行います。</li> <li>●駅から小岩井農場までの道の整備を検討していきます。</li> </ul>
耕作放棄地の解消に取り組みます。	<ul style="list-style-type: none"> <li>●組合で休耕田の活用を検討していきます。</li> <li>●空き地の大きな樹木の管理について検討していきます。</li> </ul>
空き家の利活用をします。	<ul style="list-style-type: none"> <li>●管理体制の仕組みづくりを行い、空き家情報を市に伝えます。</li> </ul>
交通安全対策を進めます。	<ul style="list-style-type: none"> <li>●スクールガードの活動を継続します。</li> <li>●リサーチパーク付近の交通安全対策について、市へ要望していきます。</li> <li>●行政、地域それぞれの役割を整理し、実施していきます。</li> <li>●通学路の側溝設置を検討します。</li> </ul>
交通環境を向上させます。	<ul style="list-style-type: none"> <li>●新しい公共交通の仕組みを考えます。</li> </ul>
災害対策に取り組みます。	<ul style="list-style-type: none"> <li>●仁沢瀬川の早期改修・完成を要望していきます。</li> <li>●民生委員が中心となり、支援が必要な住民の把握をします。</li> <li>●避難方法を事前に準備をしておき、マップの更新もしていきます。</li> </ul>
駅南地区も含めた駅の拠点整備を提案します。	<ul style="list-style-type: none"> <li>●小岩井駅南口の改札設置をJRに要望します。</li> </ul>

### 2. 支えあいとつながりのある、みんなにやさしいまち

取組み項目（何をするのか）	実施方法（どのように進めるのか）
住民の交流を活発にします。	<ul style="list-style-type: none"> <li>●山散策ウォーキングや歩くきっかけづくりをしていきます。</li> <li>●夏祭りや文化祭など、集まるきっかけづくりをしていきます。</li> <li>●全世代が交流できる企画をしていきます。</li> <li>●若い世代の組織づくりの検討をしていきます。</li> <li>●婦人部、子育て世代の活動を発展させていきます。</li> <li>●ボランティアの会の活動(高齢者支援)を充実させます。</li> </ul>
地域の役員の負担を軽減します。	<ul style="list-style-type: none"> <li>●分担の整理を行い、一定の人に負担が集中しない組織をつくります。</li> </ul>
気軽に集まることが出来る場をつくります。	<ul style="list-style-type: none"> <li>●新公民館の建築を促進するため、協議をしていきます。</li> </ul>
健康づくりを行います。	<ul style="list-style-type: none"> <li>●いきいきサロン活動を継続していきます。</li> <li>●地域活動と健康づくりを兼ねたイベントを企画していきます。</li> </ul>
地域情報を伝えます。	<ul style="list-style-type: none"> <li>●ごみ集積所に地域情報を掲示します。</li> <li>●会報や回覧をスマホでも見ることができるよう、スマホ勉強会を実施します。</li> </ul>

### 3. 小岩井と共に生き、新しい魅力を創出するまち

取組み項目（何をするのか）	実施方法（どのように進めるのか）
小岩井駅を核にした取組みをします。	<ul style="list-style-type: none"> <li>●小岩井農場とタイアップした、ウォーキングモデルツアーを企画します。</li> <li>●「小岩井マップ」を作成し、設置します。</li> </ul>
小岩井地域の魅力を伝えます。	<ul style="list-style-type: none"> <li>●地元の人でも観光客も休むことができるイスの設置を行います。</li> <li>●宮沢賢治が歩いた道としてのPRを行います。</li> </ul>
地域の買い物拠点をつくります。	<ul style="list-style-type: none"> <li>●リニューアルされた駅舎内に販売スペースの設置を企画、要望していきます。</li> </ul>
協働による仕組みづくりを行います。	<ul style="list-style-type: none"> <li>●JR、小岩井農場、市、地域などが集まり協議する場を設けます。</li> </ul>
「新しい」を取り入れていきます。	<ul style="list-style-type: none"> <li>●小岩井マルシェのような新しく楽しいイベントを企画します。</li> <li>●小岩井農場とタイアップするなど、花を植える活動を行います。</li> <li>●季節行事や伝統行事を復活させます。</li> </ul>

## 地域の宝物

私たちの地域には、自然・歴史・文化に育まれた伝統芸能・食文化・景観・自然環境など、次の世代に継承したい宝物があります。

### ▶ 地域の写真



小岩井の石割桜



岩手山



賢治の石碑

### ▶ 地域づくりの歴史

- 大正10年 小岩井駅開業
- 昭和41年 部落自治会設立
- 平成11年 小岩井地域まちづくり推進委員会設立

### ▶ 計画期間

- 8年間(令和6年度～令和13年度)
- 令和6年4月1日 策定

### ▶ 地域の施設 ※印のある所は指定避難所です

施設名	住所	問合せ先
JR小岩井駅	大釜風林 19-2	
小岩井郵便局	大釜風林 62-12	686-2910
小岩井地区コミュニティセンター※	大釜風林 18-7	
小岩井運動場	大釜大清水 338-2	687-1466

施設名	住所	問合せ先
盛岡西 リサーチパーク	大釜風林地内	
ふうりん保育園	大釜風林 59-17	686-2155
風の子くらぶ	大釜風林 42-185	601-8467
ベルヴェーレの里	大釜風林 445-1	601-5768



# 大釜地域

＼ 地域やさしさプラン ＼



八幡館山からの眺望

滝沢市における根幹の計画である「第2次滝沢市総合計画」がスタートいたしました。そして、各地域とともにワークショップを開きながら、地域自らが実行していく「地域別計画(地域やさしさプラン)」を策定いたしました。今後、振り返りをしながら市民一人一人がやさしさを広めていきましょう。

## ▶ 地域の紹介

私たちの地域は、前九年の役で源義家が巨大な釜で兵馬に給仕したことから大釜と呼ばれ、現在も八幡神社、八幡館山などにその名が残っている歴史の深い地域です。

地域内には雫石川が流れ、近年まで水田を中心とする農村地帯として発展してきました。

現在では国道46号とJR田沢湖線などの広域交通網の発達により市の南の玄関口として都市化がすすみ新しい地域づくりが進んでいます。



大釜地域

## ▶ 地域の情報

	滝沢市 (R5.3.31)	大釜地域 (R5.3.31)	割合
	人口	54,961 人	2,524 人
世帯数	23,979 世帯	1,051 世帯	4.4%

## ▶ 大釜地域づくり懇談会

各自治会(大釜上、大釜南)、大釜地域まちづくり推進会、老人クラブ、子ども会育成会、滝沢南中学校PTA、滝沢市議会議員(順不同)

目指す！  
地域の姿

## みんなで創るふれあいと活気あるまち 大釜

### 地域の現状と課題

#### 大釜地域の魅力

- 交通の便がよく、盛岡にも近いので、暮らしやすいです。
- 自然環境と市街地のバランスがいいです。
- 組織も人も健康づくりに積極的です。
- 人と人との繋がりが深く、結いの精神があります。
- 過ごしやすい気候です。
- 稲作から果樹まで、農業が盛んです。
- 人口が増えている地区があります。

#### 大釜地域の課題

- 住宅用地が少なく、まちの発展性がありません。
- 車移動が必須で、今後高齢者を中心に交通支援が必要です。
- 災害を想定した対応が必要です。
- 道路整備など交通安全対策が必要です。
- ゴミ捨てマナー向上が必要です。
- 世帯数が多い地区では雪捨て場が不足しています。
- 活動への参加が少なく、関心が低くなっています。集合住宅に住む人との接点構築も難しいと感じています。
- 子どもが少なくなっており、防犯面で不安があります。
- 耕作放棄地が増え、管理が難しくなっています。

### 目指すべき地域づくりの方向性

#### 1. 誰もが暮らしやすく、自然と市街地が調和したバランスがよいまち

安全・安心な環境を構築しながら、周囲の自然と市街地のバランスがよく、発展していくまちにしていきたいです。

#### 2. 「お互いさまの心」で安心して健康に暮らせる笑顔あふれるまち

繋がりが深く助け合い、お互いを理解できるまち。そして健康で笑顔が広がる地域を目指します。

#### 3. 住民が交流し合い、住みたい・住み続けたいと思えるまち

農業体験を通して継承にも取り組み、住んでいる年数にとらわれずにみんなが地域活動に参加・交流できる地域にしたいです。

## 具体的な取組

### 1. 誰もが暮らしやすく、自然と市街地が調和したバランスがよいまち

取り組み項目（何をするのか）	実施方法（どのように進めるのか）
住宅地を広げたいです。	●市及び地域の発展のため、市に要望します。
暮らしに必要な施設を要望します。	●スポーツ施設、店舗、病院、銀行等の暮らしを支える施設誘致について、市に要望します。 ●若い世代の働く場の確保を要望します。
防災対策を行います。	●近年は水害も多く、周辺の自治会とも連携した訓練を検討します。 ●非常食の試食会など、新しい訓練の実施を検討します。
交通安全対策を行います。	●危険箇所を把握し、市に要望します。 ●自治会を中心に行っている活動を継続していきます。
環境美化活動を行います。	●年3回のクリーン作戦を継続していきます。 ●参加者が減少傾向なので、参加者確保の工夫を行います。 ●ごみ捨てルールづくりを行い、周知を徹底します。
道路網や公共交通対策を検討します。	●細い道路の拡幅整備を市に要望します。 ●公共交通の充実を市に要望します。

### 2. 「お互いさまの心」で安心して健康に暮らせる笑顔あふれるまち

取り組み項目（何をするのか）	実施方法（どのように進めるのか）
健康づくりの取り組みを継続します。	●若い世代の関心事を調べ、企画していきます。 ●百歳体操やいきいきサロンの活動を継続していきます。 ●地域内のランニング等の企画をします。
高齢者の暮らしを支援します。	●ゆいづくり事業を継続していきます。 ●小学校との連携を図ります。 ●高齢者施設と連携し、災害対応など一緒に活動を実施します。
広報の充実を図ります。	●現在の広報紙の充実を図ります。 ●住民や子どもと記事を書く仕組みをつくります。 ●企業などから生活に役立つ情報を掲載してもらいます。 ●地区内の掲示板を活用し、回覧で見忘れた人も見られるように工夫します。 ●SNSやHPの立ち上げを行い、活動を紹介します。
子ども達の教育環境を整えます。	●充実した公園になるよう、市に要望します。 ●スクールガードの担い手が少ないため、負担の少ない仕組みづくりをします。
地域の歴史を大切にします。	●大釜探検隊の活動を継続します。 ●地域の歴史を学ぶ副読本を作成し、小学校で活用してもらいます。 ●小中学校で地域の歴史を調べてもらい、広報紙等で紹介します。 ●大釜八幡宮近くに集まることのできる場を設けます。

### 3. 住民が交流し合い、住みたい・住み続けたいと思えるまち

取り組み項目（何をするのか）	実施方法（どのように進めるのか）
女性、若い世代および学生の協力体制をつくります。	●子ども会と連携して事業を実施します。 ●イベント後の懇親会を実施します。
地域全体の交流の機会を設けます。	●イワナのつかみ取りを復活できるよう検討をします。 ●大釜探検隊の活動として、八幡館山や遺跡を学ぶ機会を設けます。 ●挨拶を交わし、お互いを知ることができる環境づくりを勧めます。
交流できる場所の確保に努めます。	●八幡館山の近くに駐車場とトイレ整備を要望します。 ●大釜八幡宮の道を活用します。 ●旧看護短大体育館の利用を打診します。
地域資源を活用します。	●コミュニティセンターの調理室を活用し、地産地消イベントを企画します。

## 地域の宝物

私たちの地域には、自然・歴史・文化に育まれた伝統芸能・食文化・景観・自然環境など、次の世代に継承したい宝物があります。

### ▶ 地域の写真



### ▶ 地域づくりの歴史

- 平成14年 大釜地域まちづくり推進委員会設立
- 平成21年 八幡館山遺跡が村指定遺跡として登録

### ▶ 計画期間

- 8年間(令和6年度～令和13年度)
- 令和6年4月1日 策定

### ▶ 地域の施設 ※印のある所は指定避難所です

施設名	住所	問合せ先
篠木小学校※	篠木中屋敷 60	687-2064
滝沢南中学校※	鵜飼滝向 11-1	687-2021
滝沢勤労者 体育センター※	大釜高森 58-5	687-1466
大釜地区コミュニ ティセンター※	大釜外館 116-9	

施設名	住所	問合せ先
盛岡西警察署 大釜駐在所	大釜八幡前 117-2	687-2843
滝沢大釜 簡易郵便局	大釜竹鼻 167-1	687-5414
JR大釜駅	篠木明法 22-16	
大釜幼稚園保育園	大釜外館 117-5	687-3030





# 篠木地域

## ＼ 地域やさしさプラン ＼



田村神社と杉・桂の古木

滝沢市における根幹の計画である「第2次滝沢市総合計画」がスタートいたしました。そして、各地域とともにワークショップを開きながら、地域自らが実行していく「地域別計画(地域やさしさプラン)」を策定いたしました。今後、振り返りをしながら市民一人一人がやさしさを広めていきましょう。

### ▶ 地域の紹介

私たちの地域は、長い歴史を持つ神社仏閣や篠木神楽など伝統を重んじる風土と豊かな水資源に育まれた水田地帯として栄え、明治6年に市内初の公立篠木小学校が開校し、多くの人材を世に送り出しています。

地域には、大釜駅、多目的研修センターなどの公共施設が設置され、住民の利便性の向上につながっています。



### ▶ 地域の情報

	滝沢市 (R5.3.31)	篠木地域 (R5.3.31)	割合
	人口	54,961 人	1,273 人
世帯数	23,979 世帯	569 世帯	2.4%

### ▶ 篠木地域づくり懇談会

篠木自治会、しのぎ夢づくり委員会、子ども会育成会、老人クラブ(長寿会)、衛生指導員、保健推進員、食生活改善推進員、ゆいっこの会、滝沢南中学校篠木地区PTA、篠木小学校PTA、民生児童委員、消防団第2分団、JA女性部(篠木)、篠木神楽保存会、スクールガード、地域住民(順不同)

目指す！  
地域の姿

## 伝統的な文化を継承し、豊かな人材を育てる里 篠木

### 地域の現状と課題

#### 篠木地域の魅力

- 美化活動が行き届き、安全で静かな住環境があります。
- 大釜駅や主要道路、高速道路が近く利便性が高く、公共施設も充実しています。
- 田園風景に囲まれ自然を楽しむことができます。
- 篠木神楽や田村神社の祭りなど伝統的な魅力があります。
- 高齢者も元気があり住民の交流が活発です。
- 地域の仲が良く、連携がとれています。

#### 篠木地域の課題

- 道路、通学路の安全確保が必要です。
- 買い物や通院など移動が難しい方々へのサポートが必要です。
- 越前堰の洪水などへの災害対策が望まれます。
- 高齢者等の見守り体制は強化が必要です。
- 担い手不足をはじめとし、歴史・伝統の伝承が不安です。
- 子どもから高齢者までが交流する場が少ないです。
- 新しい住民との交流が少ないです。
- 地域活動の企画と人が固定化しています。

### 目指すべき地域づくりの方向性

#### 1. 健康で安心して、快適で便利に暮らしていけるまち

交通安全や防災対策を推進しながら、交通面の利便性向上を目指し、全世代が住みやすい地域をつくりまします。

#### 2. 豊かな自然や長い歴史と伝統が残り、住み続けたい、 住んでみたい、戻ってきたいと思えるまち

歴史と伝統、そして田園風景からなる美しい自然を守り、次世代に継承していきます。

#### 3. 地域のみんなでつながり合い、協力し合う元気なまち

全ての地域住民が相互にコミュニケーションがとれ、世代が関係なく楽しめる活動が行われ、外部交流も盛んな地域にします。

## 具体的な取組

### 1. 健康で安心して、快適で便利に暮らしていけるまち

取り組み項目（何をするのか）	実施方法（どのように進めるのか）
交通・移動支援を行います。	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 交通弱者対策を市と一緒に検討していきます。</li> <li>● 買い物や通院を行う際の交通手段の確保の検討を行います。</li> </ul>
健康づくりをします。	<ul style="list-style-type: none"> <li>● いきいきサロンや100歳体操などの健康づくりを継続していきます。</li> <li>● 健康づくり支援者を中心に生活習慣病やフレイル<sup>*</sup>の予防に取り組みます。 （※「フレイル」とは、加齢や疾患により身体的・精神的な機能が徐々に衰え、また、社会性が低下した状態のこと。）</li> </ul>
高齢者や要支援者の支援をします。	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 民生委員やゆいっこの会の協働による見守り活動を継続していきます。</li> <li>● 高齢者宅の除雪支援を継続して行います。</li> <li>● ごみ出し支援を継続して行います。</li> </ul>
防災活動を進めます。	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 自治会や消防団が中心となった避難訓練を継続して実施します。</li> <li>● 消防団の担い手確保のため、きっかけづくりを行います。</li> </ul>
交通安全対策を行います。	<ul style="list-style-type: none"> <li>● スクールガードが中心となり、子どもの安全対策を進めます。</li> </ul>
道路の危険箇所を整備します。	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 自治会が中心となり、待場踏切などの危険箇所を把握し、市へ改善を要望します。</li> </ul>

### 2. 豊かな自然や長い歴史と伝統が残り、住み続けたい、住んでみたい、戻ってきたいと思えるまち

取り組み項目（何をするのか）	実施方法（どのように進めるのか）
環境美化活動を進めます。	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 地域全体でのクリーン作戦の実施を目指します。</li> <li>● 花壇整備は、自治会・JA女性部・子ども会・長寿会と連携して実施します。</li> <li>● 越前堰の環境整備は、夢づくり委員会や土地改良区と共同して継続します。</li> <li>● 参加者の増加を図ります。</li> </ul>
田村神社の祭典を盛り上げます。	<ul style="list-style-type: none"> <li>● あらゆる世代が楽しめ、関わる事が出来る企画を考えていきます。</li> <li>● 参加者の満足度が高い内容を追求するため、関係団体等で協議していきます。</li> </ul>
篠木神楽を伝承していきます。	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 積極的にイベントに参加をしていきます。</li> <li>● 後継者の育成に努めます。</li> </ul>
越前堰の活用を推進します。	<ul style="list-style-type: none"> <li>● カワシンジュガイ等の水生生物を見る自然観察会を実施します。</li> <li>● 越前堰を歩きながら、地域の歴史を知るようなイベントを実施します。</li> </ul>

### 3. 地域の人みんなでつながり合い、協力し合う元気なまち

取り組み項目（何をするのか）	実施方法（どのように進めるのか）
イベントの企画をします。	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 参加者が固定化せず、みんなが楽しめるレクリエーションなどを企画、実施します。</li> <li>● 大釜駅や公園など地域の施設を活用しながら、多くの人和めるような空間づくりに取り組みます。</li> </ul>
市内の他地域と新しいつながりをつくりまします。	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 情報交換、防災対策の連携など、近隣の地域とのつながりを持ちます。</li> </ul>
新しい住民とのつながりをつくりまします。	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 地域活動に興味をもってくれるようなきっかけづくりに努めます。</li> <li>● PTAへのアプローチをします。</li> </ul>
地域住民のつながりを保ちまします。	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 挨拶を大切にし、「あいさつ運動マーク」の整備など運動を進めます。</li> <li>● 地域内の様々な団体との連携を図ります。</li> </ul>

地域の  
宝物

私たちの地域には、自然・歴史・文化に育まれた伝統芸能・食文化・景観・自然環境など、次の世代に継承したい宝物があります。

▶ 地域の写真



篠木小学校



石川啄木の妻・節子の碑



篠木跨線橋と岩手山



篠木神楽

▶ 計画期間

8年間(令和6年度～令和13年度)

● 令和6年4月1日 策定

▶ 地域の施設 ※印のある所は指定避難所です

施設名	住所	問合せ先
篠木小学校※	篠木中屋敷 60	687-2064
滝沢市多目的研修センター	篠木鳥谷平 52	684-2632
大釜駅前コミュニティセンター	篠木明法 22-16	699-1171

施設名	住所	問合せ先
盛岡西警察署 大釜駐在所	大釜八幡前 117-2	687-2843
滝沢市消防団 第2分団屯所	篠木黒畑 135-1	
JR大釜駅	篠木明法 22-16	



# 大沢地域

## ＼ 地域やさしさプラン ＼



南部曲り家とチャグチャグ馬コ

滝沢市における根幹の計画である「第2次滝沢市総合計画」がスタートいたしました。そして、各地域とともにワークショップを開きながら、地域自らが実行していく「地域別計画(地域やさしさプラン)」を策定いたしました。今後、振り返りをしながら市民一人一人がやさしさを広めていきましょう。

### ▶ 地域の紹介

私たちの地域は、田園風景や恵まれた自然、大沢田植え踊り、大沢さんさ踊りなど伝統文化のほか、手打ちそばや雑穀料理などの豊かな食文化等、馬と人が共生する南部曲り家などの様々な地域資源があり、歴史的な財産や文化を大切にする風土があります。

また、高齢者との交流会や防災点検・環境美化活動等のコミュニティ活動が盛んであり、定住しやすいような活気のある地域づくりが展開されています。



大沢地域

### ▶ 地域の情報

	滝沢市 (R5.3.31)	大沢地域 (R5.3.31)	割合
	人口	54,961 人	557 人
世帯数	23,979 世帯	214 世帯	0.9%

### ▶ 大沢地域づくり懇談会

大沢自治会、大沢地域づくり推進協議会、老人クラブ、子ども会育成会、滝沢南中学校PTA、消防第3分団、婦人会、市議会議員、農業委員、民生児童委員、岩手山麓土地改良区理事、大沢農業振興推進組合、大沢農家組合(順不同)

目指す！  
地域の姿

豊かな田園風景や地域の持つ自然、歴史を大切にし、  
多様な人々が真心でふれあうやすらぎのある郷づくり

地域の現状と課題

大沢地域の魅力

- 多世代世帯が多く、世代間交流が得意です。そして、地域の協力体制が整っており、結いの心や思いやりも感じられ、結束力があります。
- 子どもから高齢者まで性別問わず元気な人が多いです。
- 治安がいいです。
- 田園風景、水のせせらぎなどの自然環境がよく、農業が盛んです。
- 健康づくりに積極的で、コミュニティとして盛り上がっています。
- 郷土芸能、南部曲り家など、歴史と伝統があります。
- 盛岡も近く、住みやすい地域です。

大沢地域の課題

- 農道、林道、大きい樹木など道路整備、交通安全確保に課題があります。
- 木の伐採などで景観が悪くなってきています。
- 担い手不足もあり、歴史や伝統の継承が難しくなっています。
- 高齢化に伴い、買い物弱者、空き家、耕作放棄地も増えてきています。
- 防災の取り組みをもっと進める必要があります。
- 都市計画の関係で住宅を建てづらい場所です。
- 新しい魅力づくりが必要です。

目指すべき地域づくりの方向性

1. 誰にでもやさしく思いやりと気づかいのある、住みやすいまち

健康づくりなどにも地域として取り組み、高齢者のみならず全員が健康で安心・安全な暮らしの中、豊かな自然環境と共存していくことが出来るまちにします。

2. 住民どうしが交流しながら、  
若年層が定住しやすい元気な地域コミュニティのまち

昔からの団結力を大切に、全世代が元気で仲良く交流し、若い世代が活動に参加しながら、定住したくなるようなまちにしていきます。

3. 地域の大切な財産や資源を活用した、新しい魅力づくりを行うまち

今まで大切にしてきた伝統芸能や農業などの地域資源と財産を大切に、さらなる活用も考えながら新しい魅力の創出と発信をしていきます。

## 具体的な取組

### 1. 誰にでもやさしく思いやりと気づかいのある、住みやすいまち

取り組み項目（何をするのか）	実施方法（どのように進めるのか）
自然環境を維持します。	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 堤やせせらぎ公園を綺麗に管理します。</li> <li>● 休耕田を組合化して整備をします。</li> <li>● ホタル、マキガイ、タニシなどの自然観察会を実施します。</li> </ul>
暮らしの安全対策を進めます。	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 防災福祉マップを活用し、避難方法や高齢者見守りに繋げていきます。</li> <li>● 隣接地域と一緒に防災について検討をしていきます。</li> </ul>
健康づくりを進めます。	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 健康づくり事業を継続します。</li> <li>● 新しいイベントを企画します。</li> <li>● 山里整備事業で組織している2つの団体を中心に、散策コースを整備します。</li> </ul>
子どもを大切にします。	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 集落センター隣の公園を、もっと利用してもらえよう工夫します。</li> <li>● 子どもにとって安全な遊び場の検討をします。</li> </ul>
高齢者の暮らしやすさを求めていきます。	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 雪かきボランティアを継続します。</li> <li>● 移動販売を継続していきます。</li> <li>● 乗合システムの検討を進めます。</li> </ul>
交通安全対策を進めます。	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 道路用地の木の伐採を市に要望します。</li> <li>● 通学路の危険個所を把握し、市に要望します。</li> </ul>

### 2. 住民どうしが交流しながら、若年層が定住しやすい元気な地域コミュニティのまち

取り組み項目（何をするのか）	実施方法（どのように進めるのか）
イベントの継続をします。	<ul style="list-style-type: none"> <li>● おおさわ祭りやおおさわ文化祭を継続していきます。</li> <li>● 多くの来場者を得られるよう、工夫をします。</li> </ul>
コロナ禍で開催できなかった取組を復活していきます。	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 夏祭り、運動会、敬老会など、コロナ禍で中止していたイベントを復活させていきます。</li> </ul>
世代間交流を生み出す新しい仕組みをつくりまします。	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 大沢かるたと季節の歳時記を活用します。</li> <li>● 田植え体験や稲刈り体験など、地域の文化に触れる機会を設けます。</li> </ul>
若い世代の地域活動への参加を促します。	<ul style="list-style-type: none"> <li>● IT関連の教室を実施します。</li> <li>● SNSを使い、若い世代も地域活動に参加できるきっかけづくりを行います。</li> </ul>
若い世代が定住したいと思える地域を目指します。	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 土地の規制について、市に要望を続けます。</li> </ul>

### 3. 地域の大切な財産や資源を活用した、新しい魅力づくりを行うまち

取り組み項目（何をするのか）	実施方法（どのように進めるのか）
食文化を活かします。	<ul style="list-style-type: none"> <li>● そば(ごん八そば)、きびだんご、漬物など、地域の食文化を紹介します。</li> <li>● 地域内外の人を招いて、地域の食のイベントを開催します。</li> </ul>
地域資源の利活用を考えます。	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 大沢の南部曲り家の保存に向けた取り組みを検討します。</li> <li>● 大学と連携して、研修などを行います。</li> <li>● 市民農園の実施に向けて、農業委員会に相談します。</li> </ul>
伝統芸能を守ります。	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 田植え踊り継承に向けて、篠木小学校とも協力します。</li> <li>● 動画撮影し、継承や発信に活用します。</li> </ul>
若い世代と協力していきます。	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 若い世代のニーズ把握と親睦のため、子ども会の集まりに自治会も参加します。</li> <li>● 若い世代も楽しめる企画を行い、一緒に活動をします。</li> </ul>

地域の  
宝物

私たちの地域には、自然・歴史・文化に育まれた伝統芸能・食文化・景観・自然環境など、次の世代に継承したい宝物があります。

▶ 地域の写真



岩手山と田園風景



大沢田植え踊り



大沢かるた



大沢さんさ踊り



大沢保育園

▶ 地域づくりの歴史

- 平成14年 大沢地域まちづくり推進委員会設立

▶ 計画期間

- 8年間(令和6年度～令和13年度)
- 令和6年4月1日 策定

▶ 地域の施設 ※印のある所は指定避難所です

施設名	住所	問合せ先
大沢保育園	大沢堰合 32-2	687-2509
篠木小学校※	篠木中屋敷 60	687-2064
滝沢南中学校※	鵜飼滝向 11-1	687-2021
大沢集落センター※	大沢堰合 20-3	

施設名	住所	問合せ先
JA新いわてマテリアルセンター	大沢鶴子 126	687-3011
南部曲り家藤倉邸	大沢籠屋敷 24	684-3211





# 鶺鴒地域

＼ 地域やさしさプラン ＼



滝沢市における根幹の計画である「第2次滝沢市総合計画」がスタートいたしました。そして、各地域とともにワークショップを開きながら、地域自らが実行していく「地域別計画(地域やさしさプラン)」を策定いたしました。今後、振り返りをしながら市民一人一人がやさしさを広めていきましょう。

## ▶ 地域の紹介

私たちの地域は、岩手山の眺望や田園風景が素晴らしく、市役所や総合公園、ビッグライフ滝沢などの公共施設や総合病院があり、住環境が整備された市の中心地域です。

毎年6月の第2土曜日に開催されるチャグチャグ馬コには、県内外から大勢の観光客が地域を訪れ大変賑わいます。

今後、中心拠点整備により、地域づくりの中心地として発展が期待されます。



## ▶ 地域の情報

	滝沢市 (R5.3.31)	鶺鴒地域 (R5.3.31)	割合
	人口	54,961 人	9,584 人
世帯数	23,979 世帯	4,164 世帯	17.4%

## ▶ 鶺鴒地域づくり懇談会

各自治会(鶺鴒南、鶺鴒中央、滝沢パークタウン、上の山、上鶺鴒、鶺鴒温泉、滝沢ニュータウン)、老人クラブ、子ども会育成会、中学校PTA、民生児童委員、消防団第4分団(順不同)

目指す！  
地域の姿

チャグチャグ馬コ発祥の地として栄える、  
住みよく、活気にあふれるまち

## 地域の現状と課題

### 鵜飼地域の魅力

- 市の中心として、ヒトとモノが集約されています。
- 豊かな自然と便利な暮らしとのバランスが良いです。
- 自治会と子ども会・地区PTAの信頼関係も築けており、地域が一緒になって子どもを育てる雰囲気があります。
- 岩手山、チャグチャグ馬コ、鬼越蒼前神社など、歴史や伝統、誇りがあります。
- 昔ながらの道幅が残っている場所もあり、ほっとします。
- バス路線も多くあり、交通の便が良いです。

### 鵜飼地域の課題

- 地域の担い手が不足してきています。
- 地域資源の活用やPRが足りません。(観光客の滞在時間を増やして地域経済にも貢献できるような仕掛けを)
- 交通量が多い道路の交通安全対策や道路網の整備に課題があります。
- 魅力ある公園などの遊び場が少ないです。
- 飲食店なども少なく、賑わいがなくなっています。
- 広域的な視点で地域が発展していくべきです。

## 目指すべき地域づくりの方向性

### 1. 滝沢市の中心として、賑わいと活気のあるまち

市の中心として多くの施設と機能を有しており、その強みを生かしながら広域的な視野をもって地域づくりに取り組みます。

### 2. 自然の豊かさと歴史の誇りが残り、快適で安全な暮らしができるまち

岩手山を代表とする緑豊かな自然環境の中、チャグチャグ馬コなどの伝統も守りつつ、子どもから高齢者まで安心して暮らすことのできるまちを目指します。

### 3. みんなで仲良く交流し、地元愛を育むことができるまち

若い世代の地域活動参加を促しながら、地域外との交流を進めることで関係人口を増やします。また市との協力体制も強化しながら共にまちづくりに取り組みます。

## 具体的な取組

### 1. 滝沢市の中心として、賑わいと活気のあるまち

取り組み項目 (何をするのか)	実施方法 (どのように進めるのか)
総合公園やビッグルーフ滝沢をもっと活用します。	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 人育ての場、学びの場として企画・実施します。</li> <li>● 広報活動を積極的に行いながら利用を増やしつつ、少人数でも企画や利用ができるようにします。</li> </ul>
コンパクトな地域づくりを進めます。	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 魅力的でコンパクトな地域づくりを検討します。</li> </ul>
雇用の場を確保します。	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 就労支援の実施している農園と連携し、雇用の場としての農業を推進します。</li> <li>● 農家と大学を繋げていきます。</li> <li>● 農業初心者への営農支援を行います。</li> </ul>
農家の担い手不足に取り組みます。	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 共同組合の組織化を検討します。</li> <li>● 農業高校や大学と一緒に農家への就職を支援します。</li> <li>● 農家が主体となり、行政との連携を強化します。</li> </ul>
健康づくりに取り組みます。	<ul style="list-style-type: none"> <li>● いきいきサロンの活動を継続します。</li> </ul>

### 2. 自然の豊かさと歴史の誇りが残り、快適で安全な暮らしができるまち

取り組み項目 (何をするのか)	実施方法 (どのように進めるのか)
歴史や文化を知る機会を設けます。	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 教育委員会による鶴飼地域の歴史や文化を知る出前講座を依頼します。</li> <li>● 鶴飼の名所を巡るツアーを企画します。</li> </ul>
チャグチャグ馬コをもっと活用します。	<ul style="list-style-type: none"> <li>● お祭り、地域活動を経験させ、担い手を育てます。</li> <li>● チャグチャグ馬コと農業、マラソンなどとの連携事業を検討します。</li> <li>● さらなる盛り上げを図るため、市に要望していきます。</li> </ul>
環境美化活動を進めます。	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 各自治会により実施している環境美化活動を継続します。</li> <li>● 多くの参加を得られるよう、工夫をします。</li> <li>● 市とともに空き家の草刈りについて検討していきます。</li> <li>● 諸葛川周辺の桜並木整備をし、集客に努めます。</li> </ul>
子育てしやすいまちにします。	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 地域の公園に遊具が少ないため、市に要望していきます。</li> <li>● 公園の草刈りを住民でも協力していきます。</li> </ul>
高齢者等の見守り活動を進めます。	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 民生委員による見守り活動を継続していきます。</li> <li>● スマホなどで家族を確認できるような仕組みを検討します。</li> </ul>
交通安全対策や道路網整備を進めます。	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 自転車のマナー向上に努めるとともに、市に整備要望をしていきます。</li> <li>● 道路の拡幅等について、市に要望していきます。</li> </ul>
街路灯・防犯灯の継続的整備が必要です。	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 街路灯や防犯灯の整備が必要な箇所を把握し、継続して市に要望をしていきます。</li> </ul>

### 3. みんなで仲良く交流し、地元愛を育むことができるまち

取り組み項目 (何をするのか)	実施方法 (どのように進めるのか)
住民間の交流をもっと活発にしていきます。	<ul style="list-style-type: none"> <li>● ビッグルーフ滝沢などをもっと活用して、みんなが参加できるイベントを継続・企画します。(雪まつり、雪あかり、夢あかりなど)</li> <li>● 自衛隊や企業への協力も打診していきます。</li> </ul>
自治会役員の担い手や若い世代の活動を増やします。	<ul style="list-style-type: none"> <li>● LINEなどのツールも活用して、情報を伝えやすくしていきます。</li> <li>● リモート会議なども導入するなど、事業の検討や見直しを行い、参加環境をつくります。</li> </ul>
新しい住民との交流を増やします。	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 交流の機会が生まれる企画を検討します。</li> </ul>
子ども達の交流を増やします。	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 小学生の親子登校事業を開始します。</li> <li>● 資源回収を子ども会と一緒に実施します。ストックヤードの活用も行います。</li> <li>● 学校と地域のつながりを強化し、情報共有を行います。</li> </ul>
情報共有の強化を図り、広報活動に繋がっていきます。	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 滝沢ナビを活用し、地域の情報を掲載していきます。</li> <li>● スマホ教室を実施し、地域の多くの方がスマホで情報交換や情報共有を行えるような環境づくりを行います。</li> <li>● 年代に合った情報交換方法も検討していきます。</li> </ul>
行政と協働した地域づくりを進めていきます。	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 行政と地域の橋渡しをする支援職員を活用していきます。</li> <li>● 行政と地域の役割を明確にしていき、情報共有していきます。</li> </ul>

## 地域の宝物

私たちの地域には、自然・歴史・文化に育まれた伝統芸能・食文化・景観・自然環境など、次の世代に継承したい宝物があります。

### ▶ 地域の写真



### ▶ 地域づくりの歴史

鵜飼地域は昭和46年頃、農村地域で鵜飼自治会のみでしたが、昭和50年代以降滝沢ニュータウン、上の山団地、滝沢パークタウンなど大小の宅地開発や施設整備が進み人口が急増しました。現在は7つの自治会で構成されており、馬っこ広場・アヤメ園の整備、諸葛川の桜並木剪定作業、行進日の馬コ踊り(共催)などを行っています。

### ▶ 計画期間

8年間(令和6年度～令和13年度)

● 令和6年4月1日 策定

### ▶ 地域の施設 ※印のある所は指定避難所です

施設名	住所	問合せ先
滝沢市役所	中鵜飼 55	684-2111
ビッグライフ滝沢※	下鵜飼 1-15	656-7811
滝沢市 社会福祉協議会	中鵜飼 47-1	684-1110
滝沢市ファミリー サポートセンター	中鵜飼 47-1	684-6158

施設名	住所	問合せ先
鵜飼小学校※	鵜飼洞畑 87-1	687-2004
滝沢南中学校※	鵜飼滝向 11-1	687-2021
鵜飼保育園	鵜飼笹森 1-2	687-1375
認定こども園ふじな でしこども園	鵜飼狐洞 1-102	684-3404
総合公園体育館※	鵜飼御庭田 1-1	687-3311



# 姥屋敷地域

＼ 地域やさしさプラン ＼



新鬼越池と岩手山

滝沢市における根幹の計画である「第2次滝沢市総合計画」がスタートいたしました。そして、各地域とともにワークショップを開きながら、地域自らが実行していく「地域別計画(地域やさしさプラン)」を策定いたしました。今後、振り返りをしながら市民一人一人がやさしさを広めていきましょう。

## ▶ 地域の紹介

私たちの地域は、岩手山の麓に位置し、戦後に開拓入植され、酪農、高冷地野菜生産などの農業専用地域です。雄大な自然を背景に、鞍掛山、相の沢牧野などの地域資源もあり、来訪者も多い地域となっています。

人口の少ない地域ですが、子どもから高齢者まで「絆」を大切にした地域づくりを進めています。



姥屋敷地域

## ▶ 地域の情報

	滝沢市 (R5.3.31)	姥屋敷地域 (R5.3.31)	割合
	人口	54,961 人	272 人
世帯数	23,979 世帯	121 世帯	0.5%

## ▶ 姥屋敷地域づくり懇談会

姥屋敷自治会、姥屋敷いきいき21推進委員会、消防団第10分団、姥屋敷小中学校PTA、老人クラブ、子ども会育成会、地域内事業者、地域住民(順不同)

目指す！  
地域の姿

健康をつくる白い牛乳、緑の野菜、  
住むならばお山のふところ 姥屋敷

## 地域の現状と課題

### 姥屋敷地域の魅力

- 春子谷地から望む山並み、石清水の景色、のどかな農村風景など自然の豊かさがあり、のびのび子育てをするのは良い環境です。
- 岩手山を中心とした山々に近いです。
- 地域交流のあるお祭りがあります。
- 水害リスクが少ない地域です。
- スマートインターチェンジにより交通の便が良くなりました。
- 除雪対策がしっかりされています。

### 姥屋敷地域の課題

- 道路環境が悪い場所が多いです。
- 自家用車が必須で交通面に不安があります。
- デジタル放送、携帯電話の電波環境が悪いです。
- 人口減少が深刻で、小中学校存続の協議も必要になってきています。
- 高齢化により、各作業が難しくなっている世帯が増えています。

## 目指すべき地域づくりの方向性

### 1. 子どもからお年寄りまで、みんなが元気で安心して暮らせるまち

道路環境や交通環境の改善を要望し、地域防災にも取り組みながら、子どもからお年寄りまでが安心・安全な暮らしが出来るまちにします。

### 2. 豊かな自然を守るとともに、地域の資源を活用したまち

岩手山をはじめとして、春子谷地、石清水など素晴らしい景観の自然を守りながら、地元で根付いている酪農・農業の盛り上げも図りながら、新しい魅力づくりにも取り組みます。

### 3. 住民が交流し合い、住みたい・住み続けたいと思えるまち

人口減少の中でも、地域で協力・交流を大切にし、イベントを通して世代間交流も続けていきます。

## 具体的な取組

### 1. 子どもからお年寄りまで、みんなが元気で安心して暮らせるまち

取組み項目（何をするのか）	実施方法（どのように進めるのか）
公共交通の利便性を向上させます。	<ul style="list-style-type: none"> <li>● デマンド交通の社会実験が良かったため、継続を要望します。</li> <li>● 周辺の地域と一緒に公共交通について考える場を設けます。</li> <li>● 公共交通について、市への要望を進めます。</li> </ul>
地域で買い物ができる工夫をします。	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 移動販売を継続するように、生協やJAなどと連携します。</li> </ul>
高齢者の見守りを行います。	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 民生委員と一緒に見守り活動を継続します。</li> </ul>
除雪対策を行います。	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 雪が多い地域であるため、除雪隊などの仕組みづくりを検討します。</li> </ul>
道路整備（草刈り、表示）を行います。	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 鬼越線の草刈りについて、市に要望します。</li> </ul>
子どもが遊べる場所を確保します。	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 遊び場の検討を継続します。</li> </ul>
地域全体で子どもを見守り、育てる体制を続けます。	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 学童が地域内にあると良いので、要望を継続します。</li> <li>● 子どもの安全確保のための見守り活動を継続します。</li> </ul>
交通安全対策に取り組みます。	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 盛岡西警察署にスクールゾーン設置の要望を継続します。</li> <li>● 速度超過の注意喚起をする取組を行います。</li> <li>● 警察や市への要望を継続して行います。</li> </ul>

### 2. 豊かな自然を守るとともに、地域の資源を活用したまち

取組み項目（何をするのか）	実施方法（どのように進めるのか）
岩手山の活用をします。	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 景観の保全を市の景観施策と連動して行います。</li> <li>● 観光地としての検討をしていきます。</li> <li>● 草刈りを市と役割分担しながら進めます。</li> </ul>
春子谷地の活用をします。	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 地質や植生の調査を専門家に要望します。</li> <li>● 展望台の設置を検討します。</li> <li>● 市の案内看板の充実を要望し、活用について市とともに検討します。</li> </ul>
相の沢キャンプ場、牧野の活用をします。	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 道路拡幅を市に要望していきます。</li> <li>● キャンプ場周辺の施設を活用したイベントを実施します。</li> <li>● 広い牧野をイベント等に活用できるように検討します。</li> </ul>
観光整備をします。	<ul style="list-style-type: none"> <li>● お店をまとめ、まち歩き、サイクリング、ドライブに繋げるようなマップを作成します。</li> <li>● サイクリングロードの整備、自転車競技の誘致などを検討する。</li> <li>● 歴史や文化を元に物語をつくり、地域の関心を得られるよう進めます。</li> </ul>
特産品をつくります。	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 山ブドウなどを活用した6次加工化に取り組みます。</li> <li>● 地産地消の飲食店が増やし、経済活動に繋げていきます。</li> </ul>

### 3. 住民が交流し合い、住みたい・住み続けたいと思えるまち

取組み項目（何をするのか）	実施方法（どのように進めるのか）
移住・定住に取り組みます。	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 移住者を増やすために、農業体験できる場を設けます。</li> <li>● 牛と交流できるような場を設けます。</li> </ul>
イベントへの参加者を増やします。	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 多団体との共催イベントを検討します。</li> <li>● 参加者が増える工夫をします。</li> <li>● 家族以外の方との交流の機会を増やすような取組を進めます。</li> </ul>
新しい交流の場の検討をします。	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 遊ぶことができる広場や遊具設置の検討をします。</li> <li>● キャンプ場などの自然を活かした場の設置を検討します。</li> <li>● 農家や酪農家と交流する機会を設けます。</li> <li>● カブトムシの幼虫採取体験、ヒマワリ迷路などの企画を検討します。</li> </ul>
休んでいたイベントを復活させます。	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 夏祭り、運動会など実施していたイベントの復活を目指します。</li> <li>● 世代間交流を目的としたイベントを検討していきます。</li> </ul>

## 地域の宝物

私たちの地域には、自然・歴史・文化に育まれた伝統芸能・食文化・景観・自然環境など、次の世代に継承したい宝物があります。

### ▶ 地域の写真



### ▶ 地域づくりの歴史

- 平成14年 姥屋敷いきいき21推進委員会設置

### ▶ 計画期間

- 8年間(令和6年度～令和13年度)
- 令和6年4月1日 策定

### ▶ 地域の施設 ※印のある所は指定避難所です

施設名	住所	問合せ先
姥屋敷小中学校※	鶉飼安達 117-19	680-2401
岩手花平農業協同組合	鶉飼安達 138-13	680-2211

施設名	住所	問合せ先
たきざわ自然情報センター	鶉飼安達 114-7	691-6555
相の沢牧野	鶉飼姥屋敷 108	680-2411





# 元村地域

## ＼ 地域やさしさプラン ＼



五龍のフジと角掛神社

滝沢市における根幹の計画である「第2次滝沢市総合計画」がスタートいたしました。そして、各地域とともにワークショップを開きながら、地域自らが実行していく「地域別計画(地域やさしさプラン)」を策定いたしました。今後、振り返りをしながら市民一人一人がやさしさを広めていきましょう。

### ▶ 地域の紹介

私たちの地域は、滝沢市のほぼ中央部に位置し、南北に東北自動車道、主要地方道盛岡環状線が走り、また地域内には秋には鮭が遡上する諸葛川が流れ地域にうるおいをあたえてくれます。

平蔵沢の堤や滝の沢、五龍のフジ、外山桜並木、湯舟沢ストーンサークルなど名所も多く、歴史と文化、自然や農地、住宅街の調和がとれた地域が形成されています。



### ▶ 地域の情報

	滝沢市 (R5.3.31)	元村地域 (R5.3.31)	
		人口	割合
人口	54,961人	17,610人	32.0%
世帯数	23,979世帯	7,103世帯	29.6%

### ▶ 元村地域づくり懇談会

各自治会(元村南、国分、元村中央、牧野林中央、南牧野林、法誓寺、元村東、元村西、元村北、あすみ野)、元村地域自治会連絡協議会、滝沢小学校、滝沢中央小学校、滝沢中学校、老人クラブ、子ども会育成会、地区生徒会保護者(順不同)

目指す！  
地域の姿

## すこやかに安心して暮らせる 川と緑と名所を活かしたやすらぎのまち

### 地域の現状と課題

#### 元村地域の魅力

- 住宅や店舗が増え生活利便性が向上しており、スマートICや道路整備も進んでいます。
- 街並みが綺麗です。
- 角掛神社でのお祭りなど伝統行事を大切にしています。
- 市内では比較的若い住民が多い地域です。
- 10自治会での活動がそれぞれ活発です。
- 諸葛川など豊かな自然環境がすぐ近くににあります。

#### 元村地域の課題

- 交通利便性が上がったが、逆に交通安全対策が重要となってきています。
- 道路整備や交通施策が必要です。
- 担い手不足により地域活動に関わる住民が高齢化しています。
- 高齢化に伴い、耕作放棄地が増え、排除雪が大変になってきています。地域活動も難しくなっています。
- 新しい住民と昔から住んでいる住民との交流が少ないです。
- 諸葛川、市兵衛川からの越水の可能性があり、災害対策が不安です。
- 安全に散歩できる場所、自由に楽しめる場所が少ないです。
- 若い世代が忙しく、自治会活動に参加できないことが多いです。

### 目指すべき地域づくりの方向性

#### 1. 地域全体で協力し、次世代に繋げていくまち

元村地域は比較的若い住民も多く、10自治会がそれぞれ活発に活動しておりますが、交通安全対策、道路整備、災害対策など協力して地域全体で考えて取り組み、次世代に繋げていきます。

#### 2. 誰もが暮らしやすく、便利で安心・安全のまち

道路、河川整備や防犯、交通施策など、行政への要望と地域活動をしっかりを行いながら協同で取り組み、子どもからお年寄りまで、誰もが安心・安全で、健康な暮らしが出来るまちを目指します。

#### 3. 住民の交流が活発で、住んでいて楽しいまち

地域の資源や伝統行事を大切にし、さらに新しい魅力づくりにも取り組む姿勢を忘れず、全世代の交流を図ることが出来る地域活動を持続していきます。

## 具体的な取組

### 1. 地域全体で協力し、次世代に繋げていくまち

取り組み項目（何をするのか）	実施方法（どのように進めるのか）
地域全体でイベント企画をします。	●複数自治会合同での行事の開催について、それぞれの自治会で検討します。
複数自治会の拠点を設けます。	●隣接する自治会で、利用しやすい地域施設を提案し、市に要望していきます。
役員の負担軽減を目指します。	●選任方法、負担軽減策などを他地域からも聞き、改善策を取り入れていきます。
土地の有効活用を推進します。	●遊休農地活用など、有効な土地利用を推進し、地域の活性化を図ります。 ●スマートインターチェンジ周辺開発を推進するよう、行政に要望していきます。
自然を中心としたまちづくりを行います。	●自然整備を行いながら、自然をテーマにした住民が考えるイベントなどを企画していきます。（例→諸葛川の川サミット）

### 2. 誰もが暮らしやすく、便利で安心・安全のまち

取り組み項目（何をするのか）	実施方法（どのように進めるのか）
安全な道路整備を行います。	●スクールガードなどを通して危険箇所の把握をし、行政へ要望を続けていきます。
防災対策を行います。	●現在の防災活動を継続し、ハザードマップの整備など地域全体の取組も進めます。また、氾濫防止の川底の掘削などを行政に要望していきます。
防犯・安全対策を行います。	●子どもの見守りを存続していくため、担い手の確保をしていきます。 ●散歩時の「ながら見守り」や、小学生の送迎時、ベストを着用します。
環境整備を継続します。	●親子が楽しみながら出来る作業になるような仕組みづくりを行います。
子どもが遊べる場をつくります。	●遊び場の整備を検討し、行政に要望していきます。
「ゴミ出し」について取り組みます。	●鳥獣害対策をしていきます。 ●ゴミ出しマナーアップに努めます。 ●隣接市と「ゴミステーション」について協議を重ねていきます。
健康づくりを進めます。	●健康づくりの活動を継続していきます。 ●検診率のアップを図ります。

### 3. 住民の交流を活発で、住んでいて楽しいまち

取り組み項目（何をするのか）	実施方法（どのように進めるのか）
自然や農業を活用したイベントを行います。	●自然環境の調査を行いながら、自然と触れ合える場づくりを企画します。 ●鮭の放流と遡上を見る会を子ども会などと一緒に実施します。
歴史や文化を活用したイベントを行います。	●角掛神社をもっと活用できる取り組みを行います。 ●元村地域のさんさ踊りの普及・啓発を行います。 ●地域の観光・まち歩きマップを作成します。 ●あすみ野のストーンサークルのPRをします。
若い世代の地域活動への参加を促します。	●SNSなども活用しながら、地域活動の情報発信を行います。 ●若い世代からアイデアをもらいながら、交流イベントを企画します。 ●子ども会と合同でイベントの企画・運営をし、親子で一緒に地域活動を行います。
新住民に対して、地域のPRを行います。	●自治会だよりを紙以外での発信を検討します。 ●ゴミステーションを掲示板として有効活用します。 ●地域を知ってもらうイベントを継続します。

## 地域の宝物

私たちの地域には、自然・歴史・文化に育まれた伝統芸能・食文化・景観・自然環境など、次の世代に継承したい宝物があります。

### ▶ 地域の写真



元村こどもさんざ



ストーンサークル



元村リンゴ畑

←りんご スイカ↓



元村地域秋まつり

### ▶ 地域づくりの歴史

- 平成14年 元村地域まちづくり推進委員会設立

### ▶ 計画期間

- 8年間(令和6年度～令和13年度)
- 令和6年4月1日 策定

### ▶ 地域の施設 ※印のある所は指定避難所です

施設名	住所	問合せ先
滝沢ふるさと交流館※	土沢 265-3	687-5511
滝沢市埋蔵文化財センター	湯舟沢 327-13	694-9001
つばめ幼稚園	牧野林 1030-2	687-2544
元村保育園	外山 86-17	684-2222
牧の林すずの音保育園	牧野林 891-8	699-2230
りんごの森保育園	鶴飼細谷地 146-45	687-3000

施設名	住所	問合せ先
滝沢小学校※	外山 86-19	687-2314
滝沢中央小学校※	室小路 275	601-3311
滝沢中学校※	外山 86-20	684-1771
月が丘小学校※	穴口 328	684-3744
北陵中学校※	穴口 419	684-3323
盛岡北高等学校	牧野林 298-1	687-2311
盛岡みたけ支援学校(小中学部)	穴口 218-4	641-0789
滝沢中央交番	土沢 224-19	684-2766



# 室小路地域

## ＼ 地域やさしさプラン ＼



室小路公民館と岩手山

滝沢市における根幹の計画である「第2次滝沢市総合計画」がスタートいたしました。そして、各地域とともにワークショップを開きながら、地域自らが実行していく「地域別計画(地域やさしさプラン)」を策定いたしました。今後、振り返りをしながら市民一人一人がやさしさを広めていきましょう。

### ▶ 地域の紹介

私たちの地域は、平成4年頃からの区画整理事業とともない整備された住宅街と秋には鮭が遡上する諸葛川をはじめとした豊かな自然環境が共存している地域です。

また「室小路遺跡群」が縄文から平安時代頃まで広がり、歴史の深い地域でもあります。

地域では子どもから高齢者まで幅広い世代で活動に取り組み、安全安心なまちづくりを目指しています。



室小路地域

### ▶ 地域の情報

	滝沢市 (R5.3.31)	室小路地域 (R5.3.31)	割合
人口	54,961 人	2,685 人	4.9%
世帯数	23,979 世帯	1,095 世帯	4.6%

### ▶ 室小路地域づくり懇談会

室小路自治会を中心とする「室小路地域づくり懇談会」構成員による

目指す！  
地域の姿

## ささえあう 心はひとつ 室小路

### 地域の現状と課題

#### 室小路地域の魅力

- 盛岡にも隣接しており、通勤や通学、買い物などに便利です。
- 岩手山を望みながら、諸葛川の流れと緑に囲まれ、ホテルもいるなど環境がいいです。
- 夏祭りも人気で交流が生まれており、地域活動が盛んです。
- 幅広い世代がジョギング、ウォーキング、散歩などを行っています。
- 室小路の歴史や文化を大切にしています。
- 子育て世代が多く、街に活気があります。子ども会との連携もとれています。
- 公民館が建て替えられました。

#### 室小路地域の課題

- 新住民と疎遠であるため、交流をもちたいが、コロナ禍でもあったために進んでいません。
- 空き家が増えてきています。
- 除雪機も足りず、除雪が大変です。
- 交通マナー、ペットマナー、ゴミ出しマナーの悪い人がいます。
- ごみ集積所は数が足りず、管理問題もあります。
- 通学路の安全確保など、交通安全対策を進める必要があります。
- 高齢者等の見守りを進める必要があります。

### 目指すべき地域づくりの方向性

#### 1. 豊かな自然と便利さが調和した、住んでいてやすらぐまち

岩手山の眺望、諸葛川のせせらぎ空間、周囲の田園風景、動物や鳥、虫など自然の豊かさがありながら、日常生活が便利で交通利便性の高いまちを大切にしたいです。

#### 2. あらゆる世代が笑顔で健康でいられるまち

若い世代が多い地域特性を活かし、笑顔が溢れ、つい散歩したくなるようなまちを目指します。

#### 3. みんな仲良く交流し、地域に誇りを持てるまち

新住民にも参加を促しながら、夏まつりなどのイベント、清掃や緑化活動などの交流活動を継続していき、室小路の歴史や文化を大切にしたいです。

## 具体的な取組

### 1. 豊かな自然と便利さが調和した、住んでいてやすらぐまち

取り組み項目（何をするのか）	実施方法（どのように進めるのか）
生活環境部が中心となりゴミ捨てのマナーの問題を改善します。	<ul style="list-style-type: none"> <li>●ごみ集積所の掃除当番制を継続して、マナー向上に努めます。</li> <li>●ごみ集積所に用紙を張り出し啓発に努めます。</li> </ul>
環境美化活動に取り組みます。	<ul style="list-style-type: none"> <li>●メイン通りなどの花壇の植栽に継続して取り組みます。</li> <li>●活動回数を増やし、一斉清掃の日と合わせて実施します。</li> </ul>
防犯交通部が中心となり、交通安全対策を進めます。	<ul style="list-style-type: none"> <li>●子ども会やスクールガードの見守りを継続します。</li> <li>●危険箇所を調査して、注意喚起の看板を設置します。</li> <li>●PTA、子ども会育成会、スクールガードと連携をします。</li> </ul>
生活ルールの向上に取り組みます。	<ul style="list-style-type: none"> <li>●自治会の広報でルールやマナーの周知を図ります。</li> </ul>

### 2. あらゆる世代が笑顔で健康でいられるまち

取り組み項目（何をするのか）	実施方法（どのように進めるのか）
子どもが集まる場をつくります。	<ul style="list-style-type: none"> <li>●自治会の他のイベントに合わせて、子どもが集まりやすい企画を実施します。</li> <li>●新しい公民館でのイベントを企画します。</li> </ul>
スポーツイベントを実施します。	<ul style="list-style-type: none"> <li>●グランドゴルフ大会を継続していきます。</li> <li>●体育部が中心となって、スポーツイベントを企画します。</li> </ul>
お散歩マップを活用します。	<ul style="list-style-type: none"> <li>●ジョギング、ウォーキングのコースを入れたお散歩マップを活用します。</li> </ul>
サロン活動を充実させます。	<ul style="list-style-type: none"> <li>●いきいきサロンを継続します。</li> </ul>
高齢者等の見守り支援を進めます。	<ul style="list-style-type: none"> <li>●民生委員が中心となり、見守り活動を行います。</li> <li>●自主防災組織を整備し、緊急時の連絡体制づくりを行います。</li> </ul>

### 3. みんな仲良く交流し、地域に誇りを持てるまち

取り組み項目（何をするのか）	実施方法（どのように進めるのか）
新公民館の活動を充実させます。	<ul style="list-style-type: none"> <li>●地域みんなが利用しやすいようなルールづくり(管理マニュアル)を作成します。</li> <li>●会議室の貸出方法を検討します。</li> </ul>
交流行事を復活するとともに、新しい行事を企画します。	<ul style="list-style-type: none"> <li>●夏まつりなどのイベントを継続していきます。</li> <li>●諸葛川沿いの桜を活用した、桜まつりを企画します。</li> </ul>
多種多様なプログラムにより世代間交流を実施します。	<ul style="list-style-type: none"> <li>●世代交流を目的としたイベントを企画していきます。</li> <li>●集合住宅に住んでいる方も参加してもらえるような企画をします。</li> </ul>
地域情報の周知を工夫します。	<ul style="list-style-type: none"> <li>●ごみ集積所に地域情報を掲載します。</li> <li>●自治会の回覧を市のHPに掲載します。</li> </ul>
地域の歴史・文化を学びます。	<ul style="list-style-type: none"> <li>●地域の歴史や文化を学ぶことができる講座などを企画します。</li> </ul>
未就学児世帯の地域活動参加を呼び掛けます。	<ul style="list-style-type: none"> <li>●地域の保育園と連携していきます。</li> </ul>
地元企業との連携を図ります。	<ul style="list-style-type: none"> <li>●地域活動の協力を継続していきます。</li> </ul>

## 地域の宝物

私たちの地域には、自然・歴史・文化に育まれた伝統芸能・食文化・景観・自然環境など、次の世代に継承したい宝物があります。

### ▶ 地域の写真



### ▶ 地域づくりの歴史

室小路自治会は、もともと元村南自治会(昭和46年設立)に含まれていましたが、年々世帯数が増え、平成17年4月に単位自治会として独立しました。平成26年4月からは、さらなる人口の増加により3区制となりました。

### ▶ 計画期間

8年間(令和6年度～令和13年度)

●令和6年4月1日 策定

### ▶ 地域の施設 ※印のある所は指定避難所です

施設名	住所	問合せ先
室小路公民館	室小路 605-4	
鵜飼小学校※	鵜飼洞畑 87-1	687-2004
滝沢中央小学校※	室小路 275	601-3311

施設名	住所	問合せ先
なでしこ保育園 子育て支援センター	室小路 251-2	699-3080
滝沢南中学校※	鵜飼滝向 11-1	687-2021





# 東部地域

＼ 地域やさしさプラン ＼

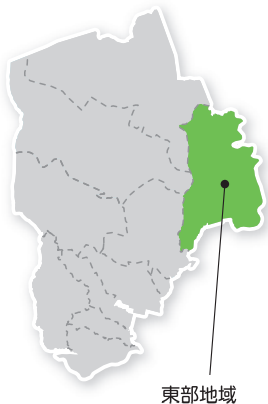


滝沢山車まつり

滝沢市における根幹の計画である「第2次滝沢市総合計画」がスタートいたしました。そして、各地域とともにワークショップを開きながら、地域自らが実行していく「地域別計画(地域やさしさプラン)」を策定いたしました。今後、振り返りをしながら市民一人一人がやさしさを広めていきましょう。

## ▶ 地域の紹介

私たちの地域は、東に姫神山、西北に岩手山を仰ぎ、県立大学や盛岡大学そして数々の研究施設を存し、県内でも有数の文教地域を形成しています。さらにツガワ未来館アピオ、森林公園、ネイチャーセンターなどがあり、自然と調和のとれた地域です。また、国道4号、282号、県道16号盛岡環状線、IGRいわて銀河鉄道滝沢駅、巣子駅、東北自動車道滝沢ICがあり交通拠点として、商業施設、金融機関や医療機関が立地し、新しい地域づくりが進んでいます。



## ▶ 地域の情報

	滝沢市 (R5.3.31)	東部地域 (R5.3.31)	割合
人口	54,961人	14,322人	26.0%
世帯数	23,979世帯	6,471世帯	27.0%

## ▶ 東部地域づくり懇談会

各自治会(川前、長根、巣子、南巣子)、各保育園、滝沢第二小学校、滝沢東小学校、滝沢第二中学校、東部地域まちづくり推進委員会、各小中学校PTA、学童保育クラブ、子ども会育成会、老人クラブ、消防署北出張所、岩手県立大学、滝沢駅前振興会(順不同)

目指す！  
地域の姿

世代を超え、住む人みんなで創る、  
ふれあいとゆとりの研究学園都市

## 地域の現状と課題

### 東部地域の魅力

- 岩交通手段が多く、お店や病院なども充実しているため、暮らしやすいです。
- 子どもや学生も多く、まちに活気があります。
- 地域活動に協力してくれる地元企業、大学があります。
- 比較的、災害が少ない地域です。
- 祭りも多く、地域の交流があります。
- 美しく豊かな自然があります。

### 東部地域の課題

- 交通量の増加に伴い、交通安全対策が必要です。
- 交通環境を改善、高齢者支援が必要です。
- 若い世代の地域活動への参加が少ないです。
- 集合住宅の住民を把握できていません。
- 巢子川の環境維持と災害対策が必要です。
- ショッピングモール、物産施設の整備が必要です。
- みんなが集まる場の新改築が必要です。
- 東部地域の全体の活性化を考える必要があります。

## 目指すべき地域づくりの方向性

### 1. 東部地域全体の活性化を目指したまち

地域の核となる施設を整備してもらい、道路ネットワークや公共交通を充実させ、地域全体のにぎわいをつくれます。

### 2. 安心安全で暮らしやすいまち

道路整備を要望し交通安全対策を図るとともに、環境美化や防災対策にも取り組み、子どもから高齢者まで安心した生活を送ることができるまちにします。

### 3. みんなが協力し合い、つながりと思いやりのあるまち

4つの自治会が中心となり、企業や大学との連携を図り、若い世代も地域活動に協力してもらうことができる仕組みづくりをします。

## 具体的な取組

### 1. 東部地域全体の活性化を目指したまち

取り組み項目（何をするのか）	実施方法（どのように進めるのか）
道の駅のような観光物産施設の検討をします。	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 実現可能なのか調査や研究をしていきます。</li> <li>● 市に要望し、地域も協力します。</li> </ul>
高齢化に向けた交通対策の検討をします。	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 一本木地域や姥屋敷地域と一体となった地域全体での交通のあり方を検討する場を市と一緒に設けます。</li> </ul>
広域的な道路ネットワークの検討をします。	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 市役所方面への道路や公共交通の充実を市に要望するとともに、地域との協議の場を設けます。</li> </ul>
地域みんなが集まることができる場所を検討します。	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 巢子自治会集会所の新設を検討します。</li> <li>● 葉の木沢山活動センターの機能充実のために、市との協議の場を設けます。</li> </ul>
4自治会ででのまちづくりの検討する場を設けます。	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 4自治会の執行部の協議の場、地域住民全員での協議の場、市との検討の場を設けます。</li> <li>● 育成会、子ども会などと連携を図ります。</li> <li>● 大学、山、川など地域の宝を生かす工夫を考えます。</li> </ul>

### 2. 安心安全で暮らしやすいまち

取り組み項目（何をするのか）	実施方法（どのように進めるのか）
地域内の道路整備を行います。	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 危険箇所を把握し、市に道路整備の要望を行います。</li> <li>● 自転車専用レーンや街灯の設置の要望をします。</li> </ul>
地域の安全対策、子どもの見守り対策を進めます。	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 防犯協会が中心となって安全対策を進めます。</li> <li>● スクールガードの担い手確保に努めるとともに、大学生の協力や散歩をしながらの「ながら見守り」も進めていきます。</li> </ul>
地域の環境美化を進めます。	<ul style="list-style-type: none"> <li>● ヤマユリの保全、巢子川の草刈りなどを継続するとともに、ホテルの観賞会、外来種の駆除も実施します。</li> <li>● 滝沢環境パートナー会議や大学との連携も行います。</li> </ul>
防災対策を進めます。	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 4自治会が中心となって防災対策を進めます。</li> <li>● 市と協力して、東部地区全体としての備蓄確保の検討を進めます。</li> </ul>
高齢者の買い物支援を行います。	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 移動販売の実績があることから、他の自治会とも連携を行い、広域での高齢者の買い物支援の実施検討を行います。</li> </ul>

### 3. みんなが協力し合い、つながりと思いやりのあるまち

取り組み項目（何をするのか）	実施方法（どのように進めるのか）
4自治会で夏祭りを行います。	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 大学生も巻き込んだ協議の場を立ち上げます。</li> </ul>
若い世代の地域活動参加を促します。	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 除雪や山車づくりに若い世代の参加を促します。</li> <li>● 防災訓練に大学生の参加を要望します。</li> <li>● 岩手県立大学の地域連携センターやボランティアセンターと協力し、自治会活動に参加協力する体制をつくります。</li> </ul>
企業との連携を促進します。	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 現在はスクールガードや消防団活動で連携があるが、さらに連携を作っていくため自治会情報を提供していきます。</li> </ul>
民間の資源や財源を利用します。	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 岩手牧場などの民間施設の利用を考える会を設けます。</li> <li>● 国との協議の場を設け、地域の雇用について勉強する機会を設けます。</li> </ul>
交流イベントを継続していきます。	<ul style="list-style-type: none"> <li>● これまで実施しているイベントを継続していきます。</li> <li>● 大学生の参加も呼びかけます。</li> </ul>

## 地域の宝物

私たちの地域には、自然・歴史・文化に育まれた伝統芸能・食文化・景観・自然環境など、次の世代に継承したい宝物があります。

### ▶ 地域の写真



### ▶ 地域づくりの歴史

- 平成14年 東部地域まちづくり推進委員会設立

### ▶ 計画期間

- 8年間(令和6年度～令和13年度)
- 令和6年4月1日 策定

### ▶ 地域の施設 ※印のある所は指定避難所です

施設名	住所	問合せ先
川前保育園	巢子 152-91	688-4145
巢子保育園	巢子 761-5	688-2270
ハレルヤ保育園	葉の木沢山 373-1	688-6773
南巢子保育園	巢子 1162-38	688-7706
あさひ幼稚園	巢子 850	688-4333
滝沢第二小学校※	巢子 156-8	688-4002
滝沢東小学校※	狼久保 795-1	688-6602
滝沢第二中学校※	巢子 152-91	688-4907
盛岡農業高等学校	砂込 1463	688-4211
ツガワ未来館 Apio	砂込 389-20	688-2000
IPUイノベーションセンター	巢子 152-409	681-1037

施設名	住所	問合せ先
岩手県立大学	巢子 152-52	694-2000
盛岡大学	砂込 808	688-5555
葉の木沢山活動センター※	葉の木沢山 460-1	688-2032
滝沢交番	葉の木沢山505-16	688-4331
滝沢駅前郵便局	野沢 62-139	688-4831
巢子簡易郵便局	巢子 1177-14	688-5006
滝沢消防署北出張所	巢子 992-21	688-0119
東部体育館※	大崎 94-7	688-4872
IGR 滝沢駅	野沢 90	688-8370
IGR 巢子駅	巢子 281	694-9622
滝沢森林公園	巢子 152-71	688-5522



# 柳沢地域

## ＼ 地域やさしさプラン ＼



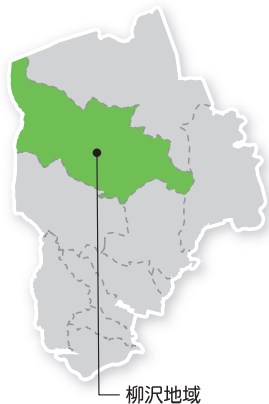
岩手山と桜並木

滝沢市における根幹の計画である「第2次滝沢市総合計画」がスタートいたしました。そして、各地域とともにワークショップを開きながら、地域自らが実行していく「地域別計画(地域やさしさプラン)」を策定いたしました。今後、振り返りをしながら市民一人一人がやさしさを広めていきましょう。

### ▶ 地域の紹介

私たちの地域は、岩手山東南部に位置し、山麓の丘陵地は戦後に開拓され、現在広大な森林を背景に公共牧野や飼料畑が広がり、酪農が盛んな地域です。近年は山麓の自然に魅力を感じた工芸家に移り住み、木工、漆器などの工芸品の生産も行われています。

地域で、県道沿線の紅山桜並木や唐松並木、またカタクリ、水芭蕉などの生息地の保全など地域景観の形成に取り組み、住民の憩う場の創出に努めています。



### ▶ 地域の情報

	滝沢市 (R5.3.31)	柳沢地域 (R5.3.31)	割合
人口	54,961 人	781 人	1.4%
世帯数	23,979 世帯	370 世帯	1.5%

### ▶ 柳沢地域づくり懇談会

柳沢自治会、柳沢地域まちづくり推進委員会、柳沢保育園、柳沢小中学校、小中学校PTA、子ども会育成会、桜の会、柳沢日曜市場、げんまん柳沢、老人クラブ、大石渡農業振興推進組合、農業委員、児童民生委員(順不同)

目指す！  
地域の姿

岩手山の麓で人々が集い、  
ほっとするふるさと、森と酪農の柳沢

地域の現状と課題

柳沢地域の魅力

- 岩手山が近く、その麓の牧草風景も雄大ですばらしいです。
- 車があるとまちへのアクセスがいいです。
- ほにほに柳沢を拠点に、多くの世代や他地域との交流が盛んです。
- 朝市は他地域からも来客があり、情報交換も盛んで賑わいがあります。
- 地域資源が豊富で、養蜂、そば栽培、市民農園など地域資源を大切にしています。
- 健康づくりを積極的に取り組んでいます。
- SNS等、デジタルの活用も積極的に取り組んでいます。

柳沢地域の課題

- 地域資源をもっと活用したいです。
- 遊休農地の活用や牧草畑の維持が必要です。
- 地域活動のメンバーが固定化しており、特に若い世代の参加が少ないです。
- 地域の活動を知らなかった地域住民がいます。情報共有が必要です。
- 子どもたちと地域の接点が少なくなっています。
- 高齢化が進んでおり、生活弱者が増えてきています。
- 特に冬の移動が困難です。
- 排除雪が大変です。
- 移住・定住した時期の違いで住民間に少し壁を感じます。もっと交流があるといいです。

目指すべき地域づくりの方向性

1. みんなが元気で暮らしやすいまち

増加していく高齢者とともに、健康づくりや地域の宝である自然環境を大切にしながら、元気なまちにしていきたいです。

2. 地域みんなが協力し合う、持続可能なまち

子どもから高齢者まで全世代が協力して「地域づくり」の輪を広げ、参加しやすく活発な活動をしていきたいです。

3. 豊かな地域資源を活用し、魅力を発信していくまち

市内外から多くの人々が訪れたいような地域資源を活かした取り組みを進め、魅力をデジタルの力を使って発信していきます。

## 具体的な取組

### 1. みんなが元気で暮らしやすいまち

取組み項目（何をするのか）	実施方法（どのように進めるのか）
自然環境の維持を行います。	<ul style="list-style-type: none"> <li>●桜の木の枝払いをさくらの会で継続します。小学校の清掃活動との連携も検討します。</li> <li>●げんまん柳沢の活動を継続し、市と協力していきます。</li> </ul>
健康づくりに取り組めます。	<ul style="list-style-type: none"> <li>●ヨガイベント、ノルディックウォーク、登山客の宿泊支援、スノーシュー、トレッキング、および小学校の体育館の活用など、「出来ること」を考えていきます。</li> </ul>
「住んでみたい」と思えるような地域をつくります。	<ul style="list-style-type: none"> <li>●子育て世代にとって嬉しい企画をつくります。</li> <li>●保育園との連携を強化して、交流を徐々に復活させたいです。</li> </ul>
高齢者が暮らしやすい地域を目指します。	<ul style="list-style-type: none"> <li>●地域のレストランと連携し、高齢者向けの配食サービスを検討します。</li> </ul>
交通環境の改善に取り組めます。	<ul style="list-style-type: none"> <li>●デマンド交通の社会実験は好評だったため、市に本格運用を要望します。</li> <li>●高齢者の買い物支援を検討します。</li> </ul>

### 2. 地域 みんなが協力し合う、持続可能なまち

取組み項目（何をするのか）	実施方法（どのように進めるのか）
新しい世代間交流イベントを行います。	<ul style="list-style-type: none"> <li>●地区民登山を企画します。</li> <li>●太鼓を披露できるような夏まつり、盆踊りを企画します。</li> <li>●実行委員会などの新しい組織づくりも検討します。</li> </ul>
企画を検討する場を設けます。	<ul style="list-style-type: none"> <li>●今までの協力者を集め、未来への企画会議を開催したいです。</li> </ul>
地域内の人を繋げ、体制を整えます。	<ul style="list-style-type: none"> <li>●SNSを利用し、情報発信、情報共有をします。</li> </ul>
地域活動の参加者を増やします。	<ul style="list-style-type: none"> <li>●年代が広い消防団との連携を図ります。</li> <li>●「可能な範囲で参加できる」地域活動を考えていきます。</li> <li>●担い手の確保、育成に努めます。</li> </ul>

### 3. 豊かな地域資源を活用し、魅力を発信していくまち

取組み項目（何をするのか）	実施方法（どのように進めるのか）
地域外の人を呼び込む新しい企画を考えます。	<ul style="list-style-type: none"> <li>●テンパークなどの地域の施設を活用します。</li> <li>●子育て世代に地域のことをアピールします。</li> <li>●子育て親世代へのアンケートでニーズを把握します。</li> </ul>
既存の企画を継続・拡大していきます。	<ul style="list-style-type: none"> <li>●休止していた活動の復活を進めていきます。</li> <li>●夢あかりの拡大を図ります。</li> </ul>
地域資源を活用した取組みを行います。	<ul style="list-style-type: none"> <li>●蜂蜜生産者や休耕田等の活用希望者の支援をしていきます。</li> </ul>
地域の魅力を情報発信します。	<ul style="list-style-type: none"> <li>●SNSを活用し、デジタル回覧板を継続していきます。</li> <li>●空き家情報の発信の取組みを検討します。</li> <li>●地域外からの来客が多いイベントを活用し、情報発信に繋がります。</li> </ul>

## 地域の宝物

私たちの地域には、自然・歴史・文化に育まれた伝統芸能・食文化・景観・自然環境など、次の世代に継承したい宝物があります。

### ▶ 地域の写真



### ▶ 地域づくりの歴史

- 平成 8 年～ 桜の会設立
- 平成 9 年～ 19年 工房まつり開催
- 平成11年～ 19年 まるごと広場開催
- 平成15年～ 地域通貨発行
- 平成17年～ 柳沢日曜朝市開催
- 平成18年～ げんまん柳沢設立
- 平成19年～ 大豆の会設立
- 平成20年～ 柳沢ツーリズムの会設立

### ▶ 計画期間

- 8年間(令和6年度～令和13年度)
- 令和6年4月1日 策定

### ▶ 地域の施設 ※印のある所は指定避難所です

施設名	住所	問合せ先
柳沢小中学校※	柳沢 1171	688-2221
柳沢地区コミュニティセンター※	大石渡 1522-6	

施設名	住所	問合せ先
滝沢清掃センター	大石渡 332-2	688-2464
北部コミュニティセンター※	巢子 148	688-5111





# 一本木地域

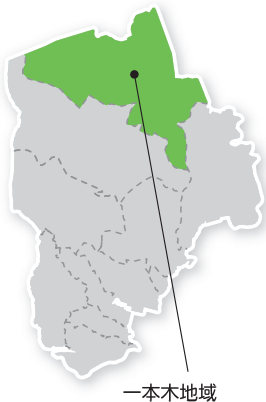
＼ 地域やさしさプラン ＼



滝沢市における根幹の計画である「第2次滝沢市総合計画」がスタートいたしました。そして、各地域とともにワークショップを開きながら、地域自らが実行していく「地域別計画(地域やさしさプラン)」を策定いたしました。今後、振り返りをしながら市民一人一人がやさしさを広めていきましょう。

## ▶ 地域の紹介

私たちの地域は、岩手山麓に陸上自衛隊岩手駐屯地があり、地域内を走る国道282号の東側は水田、西側は畑地に利用され、沿線に集落を形成しています。地域には、一本木郵便局、青少年交流の家、北部コミュニティセンターなどの公共施設が設置され、住民の利便性の向上に寄与しています。一本木バイパスの全線開通により豊かで、明るく、健やかな地域づくりが進められています。



## ▶ 地域の情報

	滝沢市 (R5.3.31)	一本木地域 (R5.3.31)	割合
人口	54,961 人	2,269 人	4.1%
世帯数	23,979 世帯	936 世帯	3.9%

## ▶ 一本木地域づくり懇談会

各自治会(南一本木、北一本木、いずみ巣子ニュータウン)、民生児童委員、交通指導員、子ども会育成会、老人クラブ、消防団第6分団、一本木小学校、一本木中学校、各小中学校PTA、一本木学童保育クラブ、一本木保育園(順不同)

目指す！  
地域の姿

## 岩手山麓に開き行く、みどりの里 一本木

### 地域の現状と課題

一本木地域の魅力

- 鳥の鳴き声が響き、カモシカ、リス、キツネなどの野生の動物がおり、岩手山が美しいです。
- バイパスが開通したことで、地域内の車は少なくなり、安全が確保され、住みやすい空間が広がりました。
- 近所付き合いがよいです。
- 子どもに目が届きやすいです。子どものあいさつがよいです。
- 子育てを終えた世代が学校関係に協力的で、学校周辺の環境がよいです。
- 一本木さんさ踊りなど、伝統芸能があります。
- イベントや地域作業の参加者も多く、人と人との協力体制があります。

一本木地域の課題

- 地域の少子高齢化が進んでおり、地域活動も高齢者となってきています。
- 公共交通が不便で生活がしにくいです。
- 自衛隊駐屯地の騒音や振動問題があります。
- 学校の老朽化、塾等が無いなどの教育環境に課題があります。
- 地域の交通安全対策に課題があります。
- 集会所の老朽化が進んでいます。
- 除雪が大変です。
- 空き家対策が必要です。
- 交流の機会が少なくなってきています。

### 目指すべき地域づくりの方向性

#### 1. 地域のつながりがあり、住み続けたいと思うまち

交通安全対策や除雪対策を継続しながら、集会所整備、空き家対策にも取り組み、全世代が暮らしやすいまちにしていきます。

#### 2. 豊かな自然や伝統をみんなで守り育てていくまち

岩手山をはじめとする豊かな自然環境、そして秋まつりやさんさ踊りなどの地域の伝統を守り、地域で協力していく体制をつくります。

#### 3. 多様な世代が交流し合う、魅力あふれるまち

地域資源で魅力を高め、世代間交流が活発な地域となるよう、3自治会で協力していきます。

## 具体的な取組

### 1. 地域のつながりがあり、住み続けたいと思うまち

取り組み項目（何をするのか）	実施方法（どのように進めるのか）
防犯など安全対策を行います。	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 一本木防犯安全協会の活動を受け継ぐ仕組みをつくりま。</li> <li>● 高齢者の世帯は、民生委員を中心に活動を行います。</li> </ul>
老朽化している集会所を整備します。	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 東門公民館は、地域集会施設のバランスを考慮して建て直しを検討します。</li> <li>● いずみ巣子ニュータウンの集会所は、候補地の場所から検討を行います。</li> </ul>
交通の利便性を改善します。	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 駅に接続するバス路線や、通学時のバス路線を確保するよう、市に要望します。</li> <li>● 地域での送迎ボランティアの組織づくりの検討を行います。</li> </ul>
交通安全対策を行います。	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 各地域で行っている交通安全対策を継続します。</li> <li>● 警察等と協力し交通安全対策を進めます。</li> </ul>
除雪対策を行います。	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 除雪の体制を整える協力を市に要望します。</li> </ul>
空き家対策が必要です。	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 空き家バンク制度を活用し、市と一緒に取組を進めます。</li> </ul>
合併浄化槽の負担を軽減します。	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 市への要望を継続します。</li> </ul>

### 2. 豊かな自然や伝統をみんなで守り育てていくまち

取り組み項目（何をするのか）	実施方法（どのように進めるのか）
伝統芸能の継承と発展を図ります。	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 一本木さんさ踊りを発表できる場を設けます。</li> <li>● 中学校とも検討し、進めます。</li> </ul>
地域を知る機会を設けます。	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 地域資源を載せた地域マップを作成します。</li> <li>● 地域を知るまち歩きなどのイベントを開催します。</li> <li>● 地域の歴史に詳しい方を中心として検討を開始します。</li> </ul>
地域の景観を守ります。	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 岩手山の景観を大切に守っていきます。</li> <li>● 景観に関わる事柄は、市から情報提供してもらいます。</li> </ul>
環境美化活動を行います。	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 花壇づくりを企画します。</li> <li>● 複数の地区が合同で取り組みます。</li> <li>● 地域内の人材で役割分担し、一日楽しめる企画にします。</li> </ul>

### 3. 多様な世代が交流し合う、魅力あふれるまち

取り組み項目（何をするのか）	実施方法（どのように進めるのか）
現在の交流事業を継続します。	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 夏祭りや秋祭りを継続していきます。</li> <li>● 自治会だけで役割を持たずに、地域施設と分担して行います。</li> <li>● 様々な人が協力し合う体制をつくり、話し合いの場をつくっていきます。</li> </ul>
地域の特色を生かしたイベントを実施します。	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 学校とタイアップをしてイベントを企画していきます。</li> <li>● 全世代が参加できる農業体験を企画していきます。</li> </ul>
学校と連携をします。	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 情報共有の場をつくることから始めます。</li> <li>● 運動会など、学校のイベントと一緒に企画します。</li> </ul>
地域の施設を生かします。	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 一本木地区コミュニティセンターでの地域合同イベントを企画します。</li> <li>● テンパークを活用します。</li> </ul>
3自治会での交流と協力体制をつくりま。	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 3自治会での集まりを増やします。</li> <li>● 役員の集まりから徐々に広がっていきます。</li> </ul>

## 地域の宝物

私たちの地域には、自然・歴史・文化に育まれた伝統芸能・食文化・景観・自然環境など、次の世代に継承したい宝物があります。

### ▶ 地域の写真



### ▶ 地域づくりの歴史

- 平成14年 一本木まちづくり推進委員会設立

### ▶ 計画期間

- 8年間(令和6年度～令和13年度)
- 令和6年4月1日 策定

### ▶ 地域の施設 ※印のある所は指定避難所です

施設名	住所	問合せ先
一本木保育園	柳原 74-1	688-2662
一本木小学校※	柳原 22	688-4253
一本木中学校※	巢子 148	688-4634
ひだまりキッズクラブ一本木	柳原 197	688-0920
一本木駐在所	後 290-36	688-4054

施設名	住所	問合せ先
一本木郵便局	留が森 347-125	688-4830
青少年交流の家	後 292	688-4221
北部コミュニティセンター※	巢子 148	688-5111
一本木地区コミュニティセンター※	留が森 128-2	